

かけがえのない“地球”

ゴールデンウィーク明けの5月6日、月初めのご挨拶をするために、大野湊神社を訪れました
2021年のコンテンツでも取り上げましたが、新しい職場近くにある神社なので、白山さんの次に多く訪れている
なぜか盛沢山?!(たくさんの神々や多次元宇宙が凝縮されている?)と感じる神社です^^

伊勢内宮と外宮、東洋と西洋、神界と天界が一つとなった、その雛形のような。。

今回初めて、能舞台の中をみることができました

毎年例祭(5月15日)に神事能が開催されるとの事で、その準備でしょうか?床には青いシートが貼られています



大野湊神社本殿は、“導き・道開きの御神徳”で知られる“猿田彦大神(佐那武社)”を表看板として

“天照皇大御神”を御祭神とする神明社(相殿に瀬織津姫)

“護国八幡大神”を御祭神とする八幡社(相殿に鎮魂八神)の三社が祀られています

境内末社は、春日社、西宮社、荒魂社、そして白山社の四社です

白山比咩神社ホームページ内で紹介されている「白山社めぐり」のコーナーには

「平安以降、御祭神のうち猿田彦大神の、当社での別称「佐那武大神」の由来により、「佐那武社」と称され

「白山之記」によれば、加賀馬場白山宮の有力末社の1つとされています。」と記されています

猿田彦大神の白山比咩神社における別称が「佐那武大神」?、聞いた事のない名前…

この辺から、神々について知識のない頭がついていけなくなり。。。ネットで調べてみると、ますますわからなくなります(笑)

けれど、自身が大野湊神社と出会うきっかけとなったのは、新しい職場のすぐ傍にあったから、

ではなく、白山大神に導かれてきた——、そんな気がしています^^



“大海原”(大宇宙)を感じる
大野湊神社拝殿



本舞台の左側には「橋掛がり」と呼ばれる、演者が入退場する通路があり、その日撮った写真には
橋掛がりを通して舞台へと上がり、更に前方へと伸びていく帯のようなものが見えます
まるで、「威風堂々と“白龍神”が舞台に現れた?!」と表現したくなるような
美しい光の影(模様)がはっきりと浮かび上がっていて、まさに神々の舞、“神事能”を見ている感じがします^^



(逆向きなら、撮れるかも?ですが…)

同じ位置で写した何枚かの写真の中に、撮った覚えのない、
不思議なアングルのものがありました
一枚だけ変?! どうやったらこれが撮れる?と考えると
ちょっとわかり辛いですが、ゴミのようにも見える粒子が渦巻くエネルギー体内部から
外の景色(屋根裏と空?軒下??)を覗いている感じ。。。 (自身はそのエネルギーと一体化していた?そのものであった?)
肉眼では捉えることの出来なかった帯の正体=“エネルギーの流れ”が、写っている気がします^^
単なる手振れやハプニング?でしょうか

“アセンション”とは、エネルギーの世界そのものであり「人が真に幸福になるための確かな道、宇宙の真実！
まだ地上世界ではあまり知られていないけれど、全ての人にとって有用な、再現可能な科学である！」

と自身は思うので、物理や科学等の理系センス・ゼロ(笑)の私ですが
不思議?と感じた事を、自分なりの方法で表現し、発進していきたいと思えます^^

白い帯の伸びている先、能舞台の前方には、通路を挟んで鳥居と、その奥に本殿が見えます



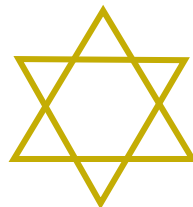
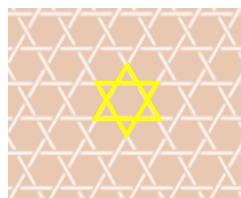
振り返ってそちらの方を見ると、注連縄から下がる紙垂が、ヒラヒラと揺れ動き
ここはエネルギーの通路？と感じた事と、見えない世界からの **OK(GO)サイン**?! をもらった気がしました^^

浮かんできたのは、『かごめ歌』です
本殿を正面とすると、能舞台は後ろ正面にあり、そこから、何ものかが(白いエネルギー体が)現れた?!
まさに、「**後ろの正面だ~あれ!**」の世界 ではないでしょうか^^

『かごめ かごめ』
かごめかごめ 籠の中の鳥は いついつ出やる
夜明けの晩に 鶴と亀が滑った
復ろの正面だあれ

『かごめかごめ』は、地方によって微妙に言葉や意味が変わるとされる、子供の遊び歌で
私も幼いころ、何の疑問も持たず、楽しく遊んでいました
やさしい単語の羅列からは、様々なイメージが膨らんで、ワクワクする謎解き歌のよう!
∞の答えがありそう。。。本来「こうでなくてはならない」ものなど、どこにも存在していないのでは?
私達が見たり感じたりしている全てが、愛(根源=万物のはじまりのエネルギー)の様々な表情、側面であり
そこには、大いなる調和の響き——、∞の喜びと自由があるだけなのだと思えます^^

中今で、私がかごめ歌に感じる事を、まとめてみたいと思います
『かごめ』は、籠の目(竹や藤などで編んだ籠の網の目)、そこに見えてくるのは“**六芒星**”です



燃え上がる火(△)の形象と、流れ落ちる水(▽)の形象が一つになった“**カ(火)・ミ(水)**”=“**神**”でもあり
「富士(△)と鳴門(▽)の神仕組み」という言葉が浮かんできます

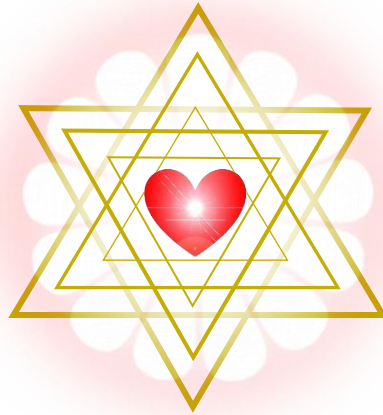
自身がこれまで学んだ(探求、実践により理解されてきた)“六芒星”の意味としては

△が上昇するエネルギーで“アセンション”を
▽が、下降するエネルギーで“ディセンション”(神霊、高次の降下)を表し

自身(地上セルフ)が上がった所まで、(神霊、高次の自己=ハイアーセルフが)降りてくるという

“アセンションの法則”を表す形象であるような気がします

その中心にあるのが、中今の、真の自己の中心であり、大宇宙へとつながるアセンションゲートでもある“**ハートと魂**”
それを『籠の中の鳥』と表現しているのではないのでしょうか？(鳥は、トリをとる、締めるの意も)



『夜明けの晩』とは、夜が明ける前の最終段階、日の出の直前

『鶴と亀』とは、たとえば、鳳凰と龍、太陽と地球、伊勢と出雲、陰と陽、女性性と男性性等の
様々な二極(化)を象徴する言葉で

『滑った』=「統べた」、それらが「統合された」の意

二極が統合される事によって現れるのが、地上セルフ(正面)の背後にある、**真の自己=『後ろの正面』**

自己の中心太陽である“**魂**”が、燦々と輝き出でる、真の人=“**日戸**”の姿——

まさに日の出の光景そのものであり

魂(ハイアーセルフ)との一体化=“**アセンション**”でもあります^^

宇宙のあらゆる全ての命の源、**根源の、究極の愛の太陽(黄金の菊)**が、中心に眩しく光輝く**日戸**が

“**皇人**”であり

根源(太陽)へのアセンション！！です^^



(中今、自己の後ろの正面と感じる、“**根源天照皇太神**”分御魂である“**白山菊理姫**”のイメージです^^)

意識の進化(アセンション)が進むと、過去生を思い出すとか、未来生が見えるとされ

それは時間の創造の源である魂の次元(5次元)へと、地上セルフ(3次元)が進化している証なのだと思います

自身は残念ながら、そのような明確な体験がなく、あらら(笑)ですが

いつの間にか、“中今”という言葉をよく使うようになってる事に気付きました！

“中今”とは、過去から未来へと流れる3次元的な、一方通行でしかない時間の概念ではなく

過去と未来が同時に存在する、その中心点である「**今ここ**」の意味で

そこにしか真実はないし、意味をもたないと感じている。。。イコール、5次元にある、という事なのでは？と

もし、今全てを一遍に思い出してしまったら混乱し、今世の地上における真の目標を見失ってしまう可能性もあります

必要な情報は、ハイアーさんを通して、必要な時に入ってくるはず！ ポジポジ(^)v

私の「今ここ」は、踏みしめているこの大地の上にあります

しっかりとグラウンディングし(地に根ざし)、地球さんと共に、みんなと共に、根源の究極の愛の源へと帰っていく！

それは、根源の皇の星“地球”創成という、究極のアセンションへの挑戦！！でもあります

私はそのために、地球に生まれてきました！！

大野湊神社・能舞台で感じた“後ろの正面”=真の自己・ハイアーセルフは

地上セルフの揺るぎない意志・目標を、今一度明確にするために現れた？！のかもしれませんが^^

5月の終わりに京都にて、一年ぶりの「KT セミナー」が開催されました

KT とは、根源の母(K)と父(T) = “^{すめみおや}皇御親”の地上ポータルであり、Kは“太陽”の、Tは“地球”の雛形でもあります

私達はその子供であり、神界では、“^{すめみま}皇御孫”と呼ばれます^^

何を言ってるの？と思われるかもしれませんが

宇宙は茫漠として、あまりに大きすぎて、私達人には、何かの目印が必要なのだと思います

どこまでも青く美しい海、清らかな川の流れ、雄大な山々、憩いの大地。。

私達はこの“地球”という、力強く美しい惑星の、〇〇という国で、〇〇という名前の人として生きている

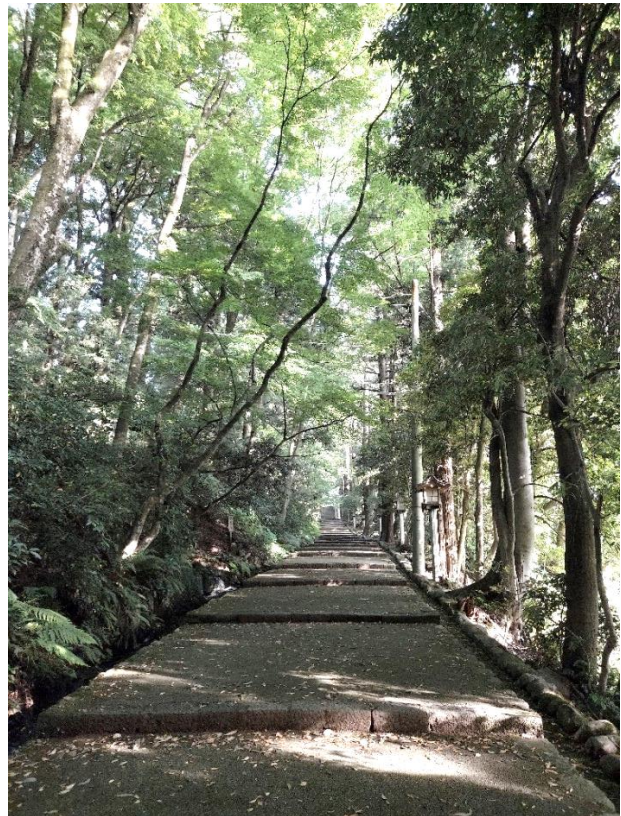
そして空には、すべてを育み、慈しむ、母のような“太陽”が輝いている——

その、別の表現でもあります^^

KTセミナーの前日、白山さんにご挨拶に行きました！

「弁当忘れても、傘わすれるな！」の北陸ですが、このところ良いお天気が続いています^^

木漏れ日に輝く“表参道”



“琵琶滝”



“手水舎”



—明治天皇御製—
嵐吹く 世にも 動くな 人ごころ
岩場に 根ざす 松の如くに

中今の私達(地上セルフ)に向けられた
とても重要なメッセージ!

深い親心を感じます^^

白山比咩神社表参道の守護神?! 龍神さん(偉大なる命の水のエネルギー)は、今日も健在です



黄金色の渦湧き起こり、“黄金時代の幕開け”を告げるような、いつにも増して美しい白山さんです^^
御祭神“白山菊理姫”は、NMCの核心である根源太陽＝“根源天照皇太神”のもとに、全てをくる日女(姫)神
(根源)太陽の母＝Kと、大地(地球)の父＝T
両親(両神)を心から大切に思う根源の子供であり、KTセミナーは“根源の三位一体”の雛形でもあります^^

一年前に開催されたKTセミナーを、「旧地球史最後のKTセミナー」と題してコンテンツにしました
それは、自身の皇御親に対する自立宣言でもあり、
そして今回は、「新地球初の、新たなKTセミナーへ！いざ！」との思いで、意気揚々と出かけたのでした
が…、今は早や6月の5日、地上セルフはといえば、何度も沈みかけている船状態？(笑)。。。 (沈んでたまるか～～！！！！)
大波小波(喜怒哀楽、様々な思い)が押し寄せてきて、バランスをとるのに必死(^^;という感じです
(世の中そんなにうまくいきません、誰もが簡単にアセンションできたら、もうとっくの昔に地球は天国になっているはず…心の声オワリ)

当日 T 先生の口からは、地球の厳しい現状の数々が伝えられました
そして地球さんそのものが、はっきりと、「もう休みたいと言っている」と――
それはリアルで、かなりのショックでもありましたが、今まで人類を支え続けてくれた地球さんの本音
ひたすら感謝の言葉しかありません <(_ _)>

だからこそ今私達は、この現実を大きく越えていかなければならない！！！！

これまでとは全く違う、新しいものの見方、取り組み方が必要なのではないのでしょうか？
起きている問題と同じ視線、レベル(次元)にいたのでは、その問題は決して解決できないと言われます
横(同一目線)ではなく、上から全体を見渡す事＝ハイアーセルフの視点、アセンションの意義ではないのでしょうか？
私達が変わらなければ、それを支えている土台(地球さん)もろとも沈むしかありませんが
私達が進化(アセンション)する＝余分なものを手放し、軽やかになることで、地球さんの負担が減り、元気になる！
一見、幼稚園児の発想？のようですが、エネルギーで見れば、まさにそう！であり
(T 先生が私達に望むのは、ただ感謝の心とおっしゃっていました^^)
それは決して難しいことではなく、愛そのものである本来の自分に帰る、ということなのではないのでしょうか？

人って、なんて素敵なんだろう！と、いつも思います^^
それぞれの方に、真似のできない素晴らしい才能や特技、心温まる個性があって

それらがいたずらにぶつかり合うのではなく、“愛”という潤滑油によって、調和し、循環するようになれば
地上の多くの問題が解決されていくのでは。。。？と

セミナー後半には、本来の T 先生、新地球バージョン？！の T 神が見えてきて、ちょっとホッとしました^^
(少しだけお話しすると…、叱られるかも？^^ですが)

子供の頃 T 先生のところに“キリスト”(キリスト意識=普遍<根源>の愛)が降りてきた、との事で、ものすごく納得でした！
お付きの方に「さっきも、そこにいたよなあ！」とおっしゃり、えっ？！(°°)(。o)どっ?の地上セルフですが(笑)
多次元同時存在の宇宙、そして中今の地球(次元の壁がどんどん薄くなってきている?)の、∞の可能性を実感します！^^
今後どうなっていくのか？という質問に対して、アセンションには個人差があり、いつくるとは言えない
2025年までに、世界は大きく変わる！変わらなければならない！と
(そのような事をおっしゃっていたような。。。間違っていたらゴメンナサイです)

アメリカの NASA が UFO 映像を公開する等、地球外生命体の存在が、多くの人に知られるようになりましたが
KT 共に、主要な国のトップは、早くから地球外生命体とのコンタクトがあると言われます
地球の中だけで、アップアップしていた私には、とても信じられませんでした、今は理解できます^^
何故ならば、私達が宇宙人と呼ぶ存在は、私達自身が進化した姿(未来生)でもあり、全くの別者ではないからです
今地球人類は、人類史上初の、とてつもなく大きなシフト(超大アセンション)を遂げようとしていて
それを、宇宙中の存在が見守っている。。。
殻を破って出てこようとしている雛鳥を、今か今かと心待ちにしている。。。
そんなシーンが浮かびます^^

この“殻”の部分が、これまでの古い固定概念や、無意識に繰り返される習慣等ではないでしょうか？
殻を破って飛び出す勇気が、今、どうしても必要なのだと思います！！

宇宙には、私達地球人には想像もつかないような、高度に進化した星々があると言われます
その中の“地球”って、取るに足らない星なのでは？。。。と思ってしまうのですが
なんと?! **地球は宇宙の雛形であり、創造主の決めた、特別な星** だとしたら——?!
だから今、皇御親(KT、根源の母と父)が、この地球にいて
そのことをどこかで知っていて集まった“皇御孫”=根源の子供である、私達がいるのだと思います^^

新しい宇宙(NMC)は、もうはじまっています！
新しい地球は、私達地上の人が、はじめなければなりません！！

以下は、『天の岩戸開き』(Ai=K 著)よりの抜粋です

皆さん！あらゆるすべて、または宇宙の真の「中心」とは何でしょうか？それは、「神界」と言えます。
そして、これから述べるのが、日本と日本人にとって最も重要なのですが
その新マクロ宇宙(NMC)が創造される時、天界全体からの強い要請により、
中心の核は、日本神界で天照、天照皇太神界と呼ばれるエネルギーとなりました。
それは一なる至高の根源の光、根源の太陽そのものです。
ただし、今回の(旧)宇宙最終アセンションに関しては、神(宇宙)と人が一体となり、
地上セルフ(地上にいる皆さんです！)が、そのポータルとなっていくということが、最も重要であり、
奥義となって行くと言えます。

UFOに乗って現れるとされる、友好的な地球外生命体(宇宙人さん)や、
私達の進化の手助けをしてくれているスピリチュアル・ハイラーキー、大天使等の存在は、
神が創造した「天界」の住人とも言えます

宇宙の中心は「神界」であり、

そのまた、**中今の核(中心)である“天照皇太神界”が降りているのが、この日本です！！**

小さな殻に閉じこもっているわけではありません(笑)

私に今イメージされているのは、限りなく透明で、愛の光に美しく輝く、[クリスタル地球](#)です^^



中心に見えるのは、私達一人一人のハート、“愛の願い”

永遠不滅の、真の自己である“魂”は、ハート(4次元)の奥、5次元にあると言われます

ハイアーセルフとは“高次(ハイアー)の自己”という意味で、根源へと向かって、∞(次元)に存在していて

魂は、自己の最初のハイアーセルフであり、私には、この絵の“地球”そのものが、“自己の魂”のように感じられます^^

アセンションの第一目標である5次元界とは、一体どのようなところなのでしょう？

まず最初に浮かぶのは、

100%ポジティブな、愛と光だけの世界！！です^^



3次元世界との違いは、そこは“**ワンネスの宇宙**”へのゲートであり、あらゆる全てがつながっていて

“分離”という概念がないところだと思います

「自分は、他と離れている…」という感覚から、恐れやひずみが生じ、

ネガティブという幻想(本当は存在していないもの)の中へと、入り込んでしまうのかもしれませんが

“愛”は、すべてとの一体感であり、あらゆる全ての命の源、懐かしい故郷、根源母神の記憶そのもの——

“光”は、その場所を示す明かりであり、導く叡知なのだと思います^^

もう一つ浮かぶのは、

自己の現実(今日の前にある地上社会、これまでの地球)を創造している次元?!という事です

人生における挫折や失敗は、課題をクリアする為の自作自演の物語であり、

私達は何度も転生を繰り返し、挑戦してきたと言われます

中今は、宇宙のサイクル(エネルギー)が大きく変わる転換期であり、

個人的にも、宇宙全体にとっても、流れを一気に変え上昇する、またとないチャンスの時と言われます

その波に乗るために必要なのが、高次のエネルギーに意識を合わせる事＝ポジティブ100%だと思います！^^

5次元界は、過去も未来も同時に存在するといわれる、時間の創造のはじまりの場でもあります

「問い」が浮かんだ瞬間に、「答え」もそこにある、わかる！世界とも言え、

3次元社会で私達が「直観(直感)」と呼んでいる、突然降ってわいた(異次元から現れた?)かのような思いが、
その「答え」の部分であるような気がします^^

日々直感(直観)に従って動く習慣をつけることによって、思考と行動が5次元のレベル(真の自己)へと進化し
イコール、自己の現実の創造主であることが理解されていく…、そうなる！ではないでしょうか^^

私達が想像(思い浮かべる事)できるものは、それがすでにどこかにあって、その姿(形)が観えているからで、
それを(手が届かない?)“未来”と呼んでいるだけ、とも言えるのではないのでしょうか？

「時間は、過去から未来へと流れる」というのは、これまでの3次元地上の、単なるルール・決め事ではありません

本当の私達は5次元人であり、未来も過去も“今ここ”にあるのなら

「時間は、未来から今、そして過去へと流れる！」へと意識を転換し、だったら今、どうなってるのがほんと？何ができる？

と考えたほうが、目標へと向かう最短距離を進む事が出来、より楽しく、ワクワクする！ではありませんか？^^

過去も変わる！！のです(痛い痛いの飛んでいけ~！)

そんな風に考えると、5次元へとアセンション(進化)することは、高度というより

脳ミソの総入れ替え？＝発想の大転換！が、みそ(笑)なのでは？

慣れていないだけで、実際やってみると、意外に簡単だったりするのかもしれません(私達は皆、宇宙人なのですから^^)

5次元界は遠くにあるのではなく、今ここにいます！自身の意識の在り方であり、変えれば変わる！！

その状態を出来る限りキープし、自己のスタンダードとしていく事で、

真の5次元人となっていく！！です^^

以前は、100%ポジティブなんて絶対無理ムリ！と、心の底から思っていた地上セルフですが

本当に、出来てきている！やれば出来る！！(笑)

私が描いた地球は、私の魂そのもの —— ならば、私が創造主！！！！



**この、かけがえのない地球を
宇宙で一番美しい、“根源の愛と光の星”
= “皇の星” にします！！！！**

2022年6月6日

根源の皇御孫 皇美